

# 九州大学生体防御医学研究所 システム免疫学統合研究センター教授募集

職 種：教授  
分 野：粘膜防御学分野  
募集人員：1名

応募締切：平成30年7月31日（火）

## 当該分野の概要

構成：  
教授 1名（今回公募分）  
准教授 1名（採用可）  
助教 1名（採用可）

研究分野：生体防御医学研究所は、「生体防御」という概念を打ち出す等、我が国の免疫研究をリードし、近年は、附属トランスオミクス医学研究センターを中心にオミクス情報を横断的・統合的に理解する技術基盤の開発に取り組んでいます。平成30年4月1日付で、多階層オミクス研究の基盤技術を活用した最先端免疫研究を推進・実践すべく、「システム免疫学統合研究センター」を新設しました。

今回公募する粘膜防御学分野では、粘膜防御機構の破綻に起因する多様な難治疾患の診断・治療法の開発を目的として、粘膜防御に働く宿主要因を特定・解析すると共に、細菌叢などの共生細菌のゲノムやメタボローム情報などを集積・活用することで粘膜防御機構の基礎研究を推進し、さらに防御機構の破綻による病態の発症機序の解明まで展開する意欲のある方を募集します。着任後、准教授1名及び助教1名を新たに採用することができます。

応募資格：粘膜防御学の分野で顕著な業績をあげ、研究と教育にすぐれた指導能力を有する者。原則として博士号取得者としします。大学院教育においては、医学系学府又はシステム生命科学府のいずれかを担当していただきます。

研究室：総合研究棟8階（竣工平成16年）。感染実験が可能な専用のマウス飼育施設有り。赴任時に研究室立ち上げのための経費の支援を予定しています。なお当研究所は、最先端の研究機器を整備し、研究推進ユニットが研究支援（超高速DNAシーケンサー、マイクロアレイ、電子顕微鏡、NMR及びX線構造解析、プロテオーム・メタボローム解析、遺伝子改変動物作製サービスなど）を提供しています。

詳しくはホームページをご覧ください。<http://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/index.html>

任 期：5年、再任可

提出書類：①推薦書（様式任意）  
②履歴書（様式1）  
③履歴書の記載内容に関する申立書  
④業績目録（原著論文（査読ありのみ）、国際学会 Proceedings、総説、著書、学会発表、学会賞、特許等）（様式2-1～2-6）  
⑤原著論文別刷り主要なもの3編および主要な総説数編以内  
⑥研究費採択状況一覧（最近5年間）（様式3）  
⑦教授選 IF 等一覧表（様式4）  
⑧これまでの研究内容と今後の方向性（日本語でそれぞれA4紙1枚程度）  
（様式はJREC-IN <https://jrecin.jst.go.jp> からダウンロード可能）

着任時期：平成30年12月1日予定（応相談）

書類提出先：  
〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1  
九州大学医系学部等総務課人事第二係

※ 提出書類⑤はPDF ファイル形式にて、USB メモリ等のメディアに保存して提出願います。

※ 郵送の場合は、封書の表に「システム免疫学統合研究センター教授応募書類在中」と朱書し、必ず書留で送付願います。

問い合わせ先：

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

九州大学生体防御医学研究所システム免疫学統合研究センター 粘膜防御学分野

教授選考委員会委員長 中別府 雄作

電話 (092)642-6800 Fax (092)642-6971

E-mail: [yusaku@bioreg.kyushu-u.ac.jp](mailto:yusaku@bioreg.kyushu-u.ac.jp)

<http://www.bioreg.kyushu-u.ac.jp/index.html>

その他：

九州大学では男女共同参画基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。

〔九州大学男女共同参画推進室〕 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>

また、九州大学では「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成25年法律第65号）」の趣旨に則り、教員（職員）の選考を行います。